

第7回 ひよこ組

Instagram勉強会

2025/8/26



目次

- 01 本日のテーマ・目的
- 02 伸びた投稿の「理由」を把握する
- 03 投稿テーマをズラして横に展開する
- 04 コンテンツ力を高めよう
- 05 ワーク：横展開テーマの設計
- 06 まとめ

今日のテーマ・目的

伸びた投稿の要素を分析し、再現可能な横展開を設計しよう

01 伸びた投稿を分析し、再現性のある投稿テーマを設計する

02 バズ投稿の横展開とトレンドの掛け合わせで、反応の加速を狙う



伸びた投稿の「理由」を 把握する

伸びた投稿には理由がある、構成を細かく分解して分析しよう

数字で反応を把握する



保存数・いいね数・シェア数・リーチ数など、数字で反応の良さを客観的に把握することが大切です。

投稿の構成を要素分解



見出し・導入・画像構成・文体・CTAなどの細部を分けてチェックし、再現のための分析を行います。

読者のどの感情を動かしたのか



喜び・驚き・共感・学びなど、読者のどの感情を動かしたのかを明確にすることで、次の投稿設計に活かせます。

どんな人が反応したのか



投稿に反応したフォロワーの属性や行動を把握することで、狙うべきターゲット層が明確になります。

投稿テーマをズラして
横に展開する

反応の良い投稿テーマを角度を変えて広げていこう

切り口を変える

投稿の中心テーマはひとつに絞り、違う切り口で展開していくと統一感のある発信になります。

例) Before→After / ノウハウ→失敗談 / 解説→チェックリスト



投稿内容を掛け合わせる

過去の投稿テーマにトレンド・季節感・別ジャンルの視点を加えると、新しい興味を引く切り口が生まれます。



図解・チェックリスト化

同じテーマでも図解やリスト形式に変えることで、見やすく保存されやすい投稿に変身します。



フォロワーのニーズに応える

フォロワーに対してアンケートを行い、どのようなテーマに興味があるかを尋ねることで、彼らのニーズに応じた投稿を作成



コンテンツ力を高めよう

読みたい投稿にする工夫をしよう

1



想定読者を明確にする

投稿を届けたいターゲットの生活や価値観を思い出し、その人が読みたくなる構成を意識しましょう。

2



ビジュアルと文字のバランス

テキスト量や画像配置も、読まれるかどうかに影響します。パッと見て読みたくなる印象を作ります。

3



CTA（行動喚起）を忘れずに

「保存してね」「あなたはど
う思う？」などの行動を促す
一言を、投稿の最後に入れる
と反応が上がります。

ワーク：横展開テーマの設計

過去の反応投稿を整理し、横展開の設計を実践しよう

STEP1

過去投稿をリスト化

まずは過去に反応が良かった投稿を一覧にまとめ、伸びた理由や特徴を書き出して整理する。

STEP2

テーマごとに分類する

投稿のテーマを「悩み系」「ノウハウ系」「ストーリー系」などに分類し、型を見つける。

STEP3

似たテーマを案出し

反応の良かったテーマを基に、少し切り口を変えた投稿アイデアを最低3つ考える。

STEP4

タイトル案も同時に設計

アイデアが出たら、実際に投稿タイトルとして魅力的になるような言葉に整える。



ワークスタート

感覚ではなく分析と設計で、反応される投稿を作ろう

● 投稿は再現できる

バズは運ではありません。分析と設計を繰り返せば、反応される投稿を安定して作れます。

● 他人軸を最優先に

自分が伝えたいことではなく、相手を読みたいことから設計することで、届く投稿になります。

● 差別化より「伝わる力」

オリジナリティよりも「わかりやすさ」と「共感される内容」を重視することで、ファンを増やせます。

おつかれさまでした！

本日学んだことを次回の勉強会までに
完了してください！
悩んだらお部屋に投稿してくださいね！



